

平成22年度事業報告書

特定非営利活動法人 棚田LOVER's

1 事業実施の成果

自然との共生・棚田の保全と活用を目的とし、地域の方々と共に田植え・稲刈り等の農作業体験を行い、棚田の現状の理解と自然に触れる機会を提供し、日本人の主食となる米が作られる過程・労力を体験し、米をはじめとする食への感謝の気持ちと食を守る後継者の育成、自然との共生の重要性を伝えた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
棚田の保全のための農作業体験事業	棚田等での田植え・稲刈り等農作業体験	通年	香美町 市川町他	10名/回	棚田地域の農家の方・都市部の青少年等 150名/年	2,510.463
棚田の保全に向けた世論づくり・普及啓発のための事業	商店街での収穫物の試食・販売会、棚田のPR活動	4月3日、 4日・8月 7日・12月 3日、4日	姫路市二 階町商店 街・姫路 駅近郊	10名/回	棚田地域の農家の方・都市部の人々・小中学生・農業の後継者等 500名/年	6.98
都市と農山村の現地交流事業	棚田地域でそば打ち体験・写真コンテスト・農園合宿	8月22日、 7月31日、 8月1日	香美町 市川町 市島町	20名/回	棚田地域の農家の方・都市部の青少年等 40名/年	30
都市と農山村の情報交換のための事業	有機農業講座・ゲストを迎えての座談会 (農楽カフェ)	通年	神戸市 姫路市	15名/回	農家の方・農業の後継者・都市部の青少年等 250名/年	870.23